



深く感謝

校長 関川 健

令和3年度も残すところ、3月24日(木)の修了式と25日(金)の卒業式を残すのみとなりました。「よく考える子」「思いやりのある子」「根気よくやりぬく子」「元気な子」という学校教育目標に向かって、教職員が一丸となって取り組んでまいりました。今年度も、「思いやりのある子」を重点とし、子供たちの豊かな心をはぐくむことに力を入れて教育活動を進めてまいりました。これまでの積み重ねの成果が着実に表れ、学校行事はもちろん、普段の各教科等の学習においても、石神井小の子供たちは一生懸命取り組み、仲間と協力して学び合ったり励まし合ったりしながら努力しています。自分も仲間も大切にできます。最高学年の6年生がカッコいい姿を見せたり、下級生に優しく接したり、手本を示したり・・・と、下級生たちの憧れの存在になり、「自分たちもそうになりたい」というプラスのサイクルができています。その実践として、ペア学年ごとに行った秋のふれあい遠足や、回数は多くはなかったですがたてわり班遊びで上級生が下級生に優しく接する姿があり、とても素敵でした。そして、笑顔で明るい挨拶ができる児童がとても増えたことも嬉しい限りです。

2年間も続いているコロナ禍において多くの制約があった今年度も、保護者の皆様、地域の皆様の本校教育活動に対するご理解とご協力をいただいたおかげで、何とか終わることができそうです。誠にありがとうございます。来年度も本校への温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



冬休みのタイミングで皆様に、「本校の教育活動に関するアンケート」(学校評価)にご協力いただき、誠にありがとうございました。結果につきましては、本校HP上に掲載してありますのでご覧いただきますようお願いいたします。なお、学校評価の目的を改めてご説明いたします。

学校評価は、教育活動や学校運営の改善を図ることを目的とし、学校教育法第42条、43条の規定及び同法施行規則第66条～68条により実施・公表するものです。結果につきましては練馬区教育委員会に報告するとともに皆様にも公表いたします。報告、公表すべき内容は、評価結果とそれを踏まえた改善策等です。

今回、初めてGoogleフォームを使って実施しました。児童用タブレットPCの使用を前提としたため、回答率が下がってしまいました。ご協力お願いのタイミングや期間が適切でなかったことを反省しております。なお、当初はどの端末からの回答も可能にする方法を検討しましたが、本校と無関係な方からのアクセスや重複回答などの課題を解決する方法が十分でなかったための決断となりました。より適切な方法があるか、今後検討してまいります。また、匿名での回答を希望する方がいらっしゃいますが、学校は常に児童と保護者に寄り添って物事を考えていきたいことから、どんな厳しいご指摘やご意見にも聞く耳をもってまいります。どなたからどんなご意見をいただいても不利益を与えて仕返しをするようなことは絶対にしませんので、どうぞお名前を明らかにした上で堂々とご意見をくださいますようお願いいたします。

4月当初の行事予定

6日(水) 始業式・入学式	14日(木) 安全指導 内科健診(2・4・6年)
7日(木) 給食始 定期健康診断始	1年給食始 保護者会(3・4年)
8日(金) 発育測定(全)	15日(金) 委員会活動 視力検査(6年)
11日(月) 全校朝会	18日(月) 全校朝会 視力検査(5年)
12日(火) 登校指導 朝読書 保護者会(1・2年)	交通安全教室(1年) 保護者会(難・言)
13日(水) 登校指導 専科授業始 保護者会(5・6年)	19日(火) 朝読書 全国学力調査(6年)
	視力検査(4年)

【学校評価保護者アンケートの自由意見から】

多くの保護者の皆様から様々なご意見をいただきました。全て真摯に受け止め、全教職員で共有いたしました。最も多かった肯定的なご意見に関しましては、教職員一同より良い教育を目指して努力してまいり所存です。そして、課題となるご意見もいただきました。改めるべきところはしっかりと改善策を講じて次へと進んでいきます。多くのご意見の中から抜粋して掲載いたします。

- いつも子供たちの学校生活のためにご尽力いただき感謝しています。コロナ禍で大変な中、かけこ大会や音楽発表会など様々な行事を行っていただき、また親にも見せていただき、大変感謝しております。
- 昨今の色々と制約される中でも工夫しながらできるように考えていただき、とても感謝しています。
- このご時世、色々な行事が困難な中でも、音楽発表会など鑑賞する機会をいただき、嬉しく思いました。
- 日頃から担任の先生には本当に熱心なご指導をいただいております。感謝が尽きません。
- 担任の先生とはとても良い関係を築けていると思います。そのお陰で、学校が安心して通える楽しい場所となっています。
- 校庭ができたので、これからは楽しみです。
- 校庭も完成し、これから子供たちも身体を動かす機会が増えると嬉しく思っております。
- 児童を信頼し、保護者にも地域社会にも開かれた風通しの良い教育現場である点を高く評価しております。先生方の日頃の粘り強いご指導に感謝しております。
- 学校で行ったプリント類、連絡帳などを見せていただく中で、きめ細やかにご指導いただいていると感じています。
- △ 学校にうまく通えない子供たちのために、さわやかルームの定員を増やすか支援の先生方を増やしていただけたら通いやすくなる子供が増えると思いますし、何より担任の先生の負担が軽くなると思います。⇒さわやかルームに定員はありません。都及び区のガイドラインに基づき、適切な手順を経て利用できるように常に動いています。人員の増強につきましては粘り強く要望してきた成果が実り、来年度は学校生活支援員が1名増員となります。ただし4月からは配置できないようです。
- △ 学校行事のお知らせをもっと早く出してほしいです。学童など他の予定調整が間に合いません。⇒学年だよりの発行日を月末ではなくもっと早められるように改善したいと思います。
- △ 持ち物については教科書の引用(図工 p.〇〇など)をするのではなく、テキストでお便りに記載してもらえると助かります。教科書を学校に置くスタイルになっているからです。⇒ご指摘のとおり改めてまいります。
- △ 朝、運動場で遊べるようにしていただきたいです。⇒以前は行っていましたがコロナで一旦休止になっています。教員の勤務時間前の時間帯になり安全管理が難しくなるため、現状復活は無理と考えています。教員以外の人材確保ができれば可能ですが。
- △ タブレットをもっと活用していただきたいです。⇒タブレットを日常的なツールとして活用していけるようになることが大切です。大切な課題としてしっかり前に進めてまいります。
- △ 授業を見せていただける機会が増えると良いと思います。⇒できるだけ授業公開をする機会を作りたかったのですが、第二土曜日は行事の開催を優先させたため、いざ授業公開をという1月と2月が中止になり、純粋な授業公開の機会が最低限になってしまい、申し訳なかったと思います。
- △ チーム担任制を導入してほしい。学年担当の担任が全クラスを見るようにしてほしい。現状だと担任の力量に差が出るのでフォローし合える体制にしてほしい。してほしい。⇒小学校も教科担任制などと謳われていますが、現状は学校ごとにどんな工夫ができるかです。学年全体を見ていくという考え方を大事にしながら可能な方策を探ってまいります。
- △ 決まった課題、模範解答、今までそうやってきたから、だけでなく、子供の想像・想像力、個性を伸ばす教育をしてほしい。⇒新学習指導要領の趣旨を踏まえ、子供たちの主体的・対話的で深い学びを目指して授業改善に努めてまいります。
- △ クラス替えを2年毎に戻していただきたいです。1年生は、幼稚園・保育園からの環境の変化に馴染めないままのクラス替えですと、子供の気質によっては混乱する可能性があると思います。6年生は卒業までの絆をじっくりと深めてほしいです。⇒この件について限られた分量の文章でご説明するのは難しいですが、毎年のクラス替えは方針通り実施します。主な理由としては、次の4点です。①多様性を認め合う社会を生きる力を育むため、6年間でできるだけ多くの友達や教師と関わってほしいです。②学校は基本的に1年間を区切りとしているので、教師も子供たちも毎年一緒にスタートラインに着き、学級作りを進めていきます。③1年生は限られた情報を基にクラス編成しているので、1年間の状況を踏まえ2年生からの再編成が不可欠です。④今の時代、様々な事情から2年間同じクラスでじっくりと・・・というのは残念ながら現実的に無理があるのです。2年続きのよさはもちろんありますが、これらの理由はそのよさより大切にしたいことなのです。どうかご理解ください。
- △ 先生方も内容を考えたり負担が大きいかとは思いますが。どのような理由かは分かりませんが学芸会がなくなると聞きました。ただ、子供たちのための学校であるならば、子供たちの主体性や興味・関心が伸びるようなことを考慮いただければと思います。⇒本校HPに昨年度の学校だより3月号が掲載してありますので、そちらをご覧くださいませようお願いします。